



食育だより



第1号

我孫子市立並木小学校

平成26年4月7日

ご入学・ご進級おめでとございます

春らしい暖かな気候になり、希望に満ちた新年度が始まりました。2年生以上は9日から、1年生は16日から給食がはじまります。今年も、子どもたちの心身の健康や成長を支える給食を目指します。

学校給食は、単におなかを満たすだけの食事ではありません。給食を通して、たくさん大切なことを学ぶ場でもあります。

この食育だよりでは、食に関わる様々な情報をお知らせしていきますので、日々の食生活にお役立てください。

並木小の給食について

1. 安全でおいしい手作り給食を心がけています。

我孫子市の学校給食では、各校で調理を行う自校方式で、安全に留意し、心をこめて作っています。

- ・だしやカレーなどのルウもふくめ、できる限り手作りを心がけています。
- ・衛生管理を徹底し、果物以外の食材は基本的に加熱して使用しています。



2. いろいろな食品を幅広く使用しています。

- ・子どものころから、多様な食品に触れ、様々な食体験をすることで、味覚の発達や生活習慣病などの予防につなげます。
- ・特に家庭の食事ではとりにくい、豆類、いも類、種実類(ゴマやナッツなど)、海藻類、キノコ類、小魚などを多く取り入れています。
- ・献立では、米飯や和食の献立も多く取り入れています。

3. 地産地消を進めています。

- ・お米は年間を通して、我孫子市内で生産された「コシヒカリ」を使用しています。
- ・月1~3回程度、「我孫子産野菜の日」を設け、我孫子市内で生産された野菜を使用しています。
- ・我孫子産の農産物は、近隣農家やあびこ農産物直売所から購入しています。

4. 食文化の継承を心がけています。

- ・伝統的な行事食(ひな祭り、お月見、冬至など)や、地域の郷土料理、学校行事などに適した献立を取り入れています。
- ・乾物(切干大根やひじきなど)などの、昔から食べられている食品を取り入れています。

5. 放射性物質の検査を行っています。

我孫子市教育委員会では、給食食材の放射性物質の事前検査は、市内共同購入品および、各学校からの要望品から選定して実施しています。また、我孫子産野菜は農政課でも検査をしています。検査の結果、放射性物質が検出された場合、その食材は給食で使用しません。

放射性物質の事後検査は一週間分の提供した給食をまとめて毎週実施しています。詳しくは、我孫子市ホームページをご覧ください。

先月の放射性物質の食材事前検査は牛乳(4日、11日)、あずき(17日)、パセリ(4日)、干しいたけ(7日)、ひじき(13日)を行いました。3月は事前検査、事後検査ともに未検出でした。

食物アレルギーの対応

我孫子市では市の基本方針に沿って、食物アレルギーの対応を行っています。原則として、医師の診断に基づき、家庭でも除去食療法を行っているお子さんへの対応となります。

給食での対応は基本的に除去食対応となりますが、対応方法の詳細については、面談などが必要となります。

詳しくは、栄養士までご相談ください。



給食費について

平成26年度から給食費が値上がりします。月額 4300 円(1食260円)で年間185回実施予定です。並木小学校では集金日に現金での集金を行っています。お手数ですが、ご協力ください。

入院などで7日以上給食を欠食することがわかった場合は申請日から数えて4日以降(休業日除く)の給食については給食を停止し返金をおこないますので、長期欠席がわかった場合には速やかに担任を通して栄養士までご連絡ください。

給食停止を解除する場合も同様に連絡をお願いします。



並木小の給食、公開中!

* 並木小学校のホームページでは、給食の写真や、主な使用食材の産地などを紹介しています。ぜひご覧ください。

アドレス: <http://schit.net/abiko/namiki/>



並木小学校